

第17回 多久市郵便局長旗争奪 多久市少年野球大会



▲元気いっぱい選手宣誓する北部少年の大崎君

4月14日(土)、15日(日)の2日にかけて、第17回目となる多久市郵便局長旗争奪多久市少年野球大会が、多久市野球場において開催された。前日の雨で開催が危ぶまれたものの、当日は、青空が広がり絶好の野球日和となった。試合では、日頃の練習の成果を発揮しようとする少年たちの元気がつぱいのプレーに、応援団からの歓声が湧き起こっていた。

緑が丘少年野球団は、ランナーをたぬめ、好打で得点を重ねるなど打者一巡の猛攻を見せ西部少年を破り、2回戦でも北部少年を最小失点に抑え決勝戦へ進んだ。

優勝 緑が丘少年野球団

大会成績	
1回戦	西部少年ー緑が丘少年野球団
	3ー17
	中部少年ー南部少年
	5ー1
準決勝	
	北部少年ー緑が丘少年野球団
	1ー8
	中部少年ー東部少年
	9ー2
決勝戦	
	緑が丘少年野球団ー中部少年
	7ー3

一方、中部少年は、初戦の南部少年を5対1、続く準決勝を9対2で東部少年を破り、堅い守りを見せ決勝へ進んだ。

決勝戦では、共に譲らない好ゲームとなったが、好機に得点を重ねた緑が丘少年野球団が勝利し、優勝の栄冠を手に入れた。



第51回 高松宮賜杯兼大丸スポーツ杯

優勝 酒一番クラブ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
宝船クラブ	0	0	0	0	0	0	0	0
酒一番クラブ	0	3	0	0	1	0	×	4



4月15日(日)多久市野球場において、第51回高松宮賜杯兼大丸スポーツ杯の準決勝および決勝が行われました。準決勝1試合目は、宝船クラブ対笹屋酒店で、4回表2死より相手守備の乱れから4点得た後、5回表2死から3連打などで2点を追加した宝船クラブが決勝へ進んだ。

準決勝2試合目は、大久保塗装対酒一番クラブの試合となった。

酒一番クラブは、初回大久保塗装に2点先取されたものの2回裏、4回裏に1点づつ、5回に3点を奪い逆転勝利を掴んだ。

決勝戦、宝船クラブ対酒一番クラブの試合では、酒一番クラブが2回に3点を先取、その後追加点を加えた。守備では宝船クラブを0点に抑え4対0で勝利し優勝を成し遂げた。